

国内・北米地域・中国における当社のブランド認知度を向上させて、岩手県外・国外の出荷量を、2019年度比で倍増させる。

補助事業者

株式会社ベアレン醸造所
(資本金2375万円、従業員50名)

会社概要：岩手県の酒類製造メーカー。ビール、発泡酒、果実酒の製造・販売と、直営レストランの経営を行っている。

課題

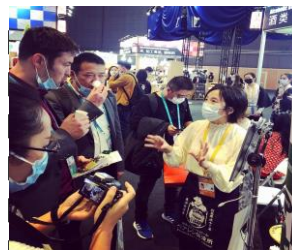
岩手県内に比べ県外、海外における認知度が低く、ブランド認知度向上と海外での現地取引先開拓の実施が出来ていないことが課題であった。

取組概要

- ・ブランド力向上に向け、自社製品の強みや他社製品との差別化ポイント洗い出しチャート作成
- ・飲食店における消費者との接触ポイント創出のため、ビールサーバーに設置するタップハンドルを製作
- ・中国市場開拓のため、展示会出展、そこに向けたサンプル輸送を実施

取組の効果

- ・海外への販売先は欧米や中国を含む約20カ国に拡大。
- ・タップハンドル製作により、海外向けには初となる樽ビールの受注につながった。
- ・こうした取組により、アメリカ向けには2019年度比で約147%、中国市場においては前年比で約919%と大幅に伸長した。



〔上海展示会の様子〕



〔製作したタップハンドル〕



〔海外のスーパーに並ぶ商品〕

支援P

株式会社金子和夫事務所

支援Pが果たした役割

販促イベントやサンプリングによる市場調査、ターゲットの明確化、ポジショニングなど、支援Pが過去実施した取組みの例を紹介いただき、当社の現地マーケティング戦略・計画策定の参考とした。

事業の実施体制

支援P：株式会社金子和夫事務所

・指導
・助言

事業者：
(株)ベアレン醸造所

・プロモーション
・展示会出展
・販促ツール制作

海外顧客